

「がん患者における味覚障害の評価と味覚障害出現時の対応についての検討」

1. 研究の対象

2020 年 6 月～2020 年 12 月までにがん薬物療法を行っている、または行う予定の患者さん

2. 研究目的・方法

味覚障害は、がん薬物治療を受けた患者の 45～84%に生じる代表的な副作用であり、生活の質の低下や患者状態の悪化、その他の副作用の出現にも影響を与えます。味覚は、嗅覚や触覚、精神面などの様々な影響を受けるため、薬物療法による味覚変化に対する正確な評価は複雑であり、またその対応や食事の工夫については、あまりわかっていません。

我々は、がん薬物療法を行っている患者さんに対して、近年開発された CiTAS (Chemotherapy-induced Taste Alteration Scale; 味覚症状評価スケール) を用いたアンケートを実施し、味覚障害の実態調査を行いたいと考えます。さらには、味覚障害を来した患者さんがどのように対応しているかの実態を把握することで、味覚障害に対する適切な対応を明らかにすること目的とした研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

(例) 情報：生活環境、抗がん剤治療などの治療歴、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 歯科 石橋 美樹 (研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

様式第 1-4 (2018. 4. 1 版)

電話 : 0 6 - 6 9 4 5 - 1 1 8 1

-----以上